

第2学年 国語科

松阪市立松江小学校



【学習目標】

- ・日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- ・順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。
- ・言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「国語二 たんぽぽ」	(光村図書)
	「小学書写二年」	(日本文教出版)
副教材	漢字ドリル	(教育同人社)

持ち物		
教科書	ノート	漢字ドリル

【学習の約束】

- 自分の考えを進んで発表しましょう。
- 先生や友だちの話をしっかり聴きましょう。
- 字をていねいに書きましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう
【学習内容】(☆は書写^{しよしゃ})

ぜんき 前 期		こうき 後 期	
1. ふきのとう	☆しせいともちかた	5. お手紙 ^{てがみ}	
○日記を書こう	☆画 ^{かく} のおわり	○そうだんにのってください	☆画 ^{かく} の長さ ^{なが}
○ともだちをさがそう	☆画 ^{かく} のとちゅう	6. 紙 ^{かみ} コップ ^{はなび} 花火 ^{つく} の作り方 ^{かた}	☆「左 ^{ひだり} はらい」の方 ^{ほう} こう
2. たんぽぽのちえ	☆にているひらがな	○おもちゃ ^{つく} の作り方 ^{かた} をせつめいしよう	☆「おれ」の方 ^{ほう} こう
○かんさつ名人 ^{めいじん} になろう	☆にているかたかな	6. みきのたからもの	☆「まがり」と「そり」の方 ^{ほう} こう
3. スイミー	☆点 ^{てん} と画 ^{かく}	○お話 ^{はなし} のさくしゃになろう	☆「点 ^{てん} 」の方 ^{ほう} こう
○こんなもの、見 ^み つけたよ	☆書 ^か きじゅん	7. ロボット	☆画 ^{かく} の間 ^ま
○あったらいいな、こんなもの	☆形 ^{かたち}	○見たこと、かんじたこと	☆画 ^{かく} のつき方 ^{かた} と交 ^{まじ} わり方 ^{かた}
○ミリーのすてきなぼうし	☆中 ^{ちゅうしん} 心	○すてきなところをつたえよう	
4. どうぶつ園 ^{えん} のじゅうい		8. スーホの白い馬	
		○楽しかったよ、二年生	

ひょうか かんてん ばめん ほうほう
【評価の観点および場面・方法】

ひょうか かんてん 評価の観点			ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法		
知 ^ち 識 ^し ・ 技 ^ぎ の 能 ^{のう}	よ 読む	聞き手 ^き にわかりやすいように音読 ^{おんどく} する。	じゅぎょう ようす おんどく 授業の様子 音読テスト		
	ことば 言葉	文字 ^{もじ} の形 ^{かたち} に気 ^き をつけて丁寧 ^{ていねい} に書 ^か く。(書写 ^{しよしゃ})	しよしゃ ふだん など 書写プリント 普段のノートやプリント等		
		習 ^{なら} った文字 ^{もじ} を正 ^{ただ} しくおぼえて書 ^か く。	たんげん しょう かんじ こくご 単元テスト 小テスト 漢字・国語ノート あのねノート サマー・ウインタースキルテスト		
		ことばのきまりがわかる。	たんげん こくご など 単元テスト 国語ノート あのねノート 等		
・ 思 ^し 考 ^{こう} ・ 表 ^{ひょう} 現 ^{げん} ・ 判 ^{はん} 断 ^{だん}	はな 話す	順序 ^{じゅんじょ} よく話 ^{はな} す。	はつげん はつびょう じゅぎょう ようす など 発言・発表 授業の様子 スピーチ 等		
	き 聞く	大事 ^{だいじ} なことを落 ^お とさず ^き に聞 ^き く。	たんげん じゅぎょう ようす はつびょうかいなど しつもん ようす 単元テスト 授業の様子 スピーチや発表会等での質問の様子		
	か 書く	経験 ^{けいけん} したことや考 ^{かんが} えたことを表 ^{ひょうげん} 現 ^{げん} する。	さくぶん かんそうぶん など ふりかえり 作文 感想文 ワークシート 等		
	よ 読む	内容 ^{ないよう} を正 ^{せい} 確 ^{かく} に読 ^よ み取 ^と る。	たんげん はつげん はつびょう かせ など 単元テスト 発言・発表 ふり返り サマー・ウインタースキルテスト		
取 ^と り 組 ^く む 態 ^{たい} 度 ^ど	主体的 ^{しゅたいてき} に学 ^{がく} 習 ^{しゅう} に 態 ^{たい} 度 ^ど	主 ^{しゅ} 体 ^{たい} 的 ^{てき} に国語 ^{こくご} の学 ^{がく} 習 ^{しゅう} にとりくむ。 ・進 ^{すす} んで読 ^{どく} 書 ^{しよ} をする。 ・いろい ^{ことば} ろな言 ^{つか} 言葉 ^{ことば} を使 ^{つか} おうと ^{して} いる。 ・自 ^じ 分 ^{ぶん} の思 ^{おも} いや考 ^{かんが} えを伝 ^{つた} え合 ^あ おうと ^{して} いる。	どくしよ きろく はつげん はつびょう さくぶん こくご 読書の記録 発言・発表 作文 ワークシート 国語ノート ペアやグループでの活 ^{かつどう} 動		